



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス
 コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

四半期報告書提出予定日 2020年10月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	4,075	2.9	53	74.2	127	40.8	63	55.3
2020年2月期第2四半期	4,198		206		215		142	

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 68百万円 (51.6%) 2020年2月期第2四半期 141百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	69.28	
2020年2月期第2四半期	155.08	

(注) 1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期第2四半期における対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	5,080	1,848	36.2
2020年2月期	4,384	1,857	42.4

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 1,837百万円 2020年2月期 1,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		90.00	90.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年2月期の配当予想額につきましては、業績予想の開示を行っていないことから、現時点で未定とさせていただきます。配当については、業績予想の見通しを開示した際にお知らせいたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点で新型コロナウイルス等外部変動要因による業績への影響を合理的に算定することが困難なため、業績予想の開示は行っておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	953,600 株	2020年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	34,310 株	2020年2月期	34,310 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	919,290 株	2020年2月期2Q	919,368 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことによりMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、2019年末から新型コロナウイルスによる実体経済への世界的な影響が出ており、今後も先行き不透明な状況が続くと予想されています。

こうした状況のもとで、当社グループにおきましては手許現預金を厚くすること、フードサービス事業の再編成、リユース事業の生産性と在庫回転の向上に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、2月にMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD. にてHARD OFF Thepharak Store (タイ王国バンコク都) を出店、3月にホビーオフ大分敷戸店(大分県)を出店、4月にいきなりステーキゆめタウン久留米店(福岡県)を閉店、ユートピア宇和・游の里、クアテルメ宝泉坊、ホワイトファーム、ししの里せいよ(全て愛媛県)の4施設の運営を開始、ブックオフ・ハードオフ・ホビーオフ福岡行橋店(福岡県)を出店したほか、7月にハードオフ・オフハウス霧島見次店(鹿児島県)をリニューアルオープンし、8月にタンドール松前店、卯之町食堂(ともに愛媛県)を閉店しました。

この結果、当社グループの店舗数はリユース事業95店舗、フードサービス事業29店舗、その他7店舗、合計131店舗となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,075,206千円(対前年同四半期比2.9%減)、営業利益53,155千円(同74.2%減)、経常利益127,338千円(同40.8%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は63,684千円(同55.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(リユース事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、ハードオフ・ブックオフ事業の基本の再教育とハードオフ本部のECプラットフォーム「ネットモール」を活用したネット販売の拡大等を行ってまいりました。それに加え、タイ王国にて1号店となるHARD OFF Thepharak Storeをオープンするなど、海外子会社における新規出店に向けての取組みも継続して行ってまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、従業員の安全を図るため一部店舗における一時休業や営業時間の短縮等を行った結果、売上高2,919,049千円(対前年同四半期比1.9%減)、セグメント利益(営業利益)338,519千円(同3.1%減)となりました。

(フードサービス事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの影響に対応すべく、ドライブスルー営業が可能な業態への注力やテイクアウトメニューの拡大の取組み、営業時間の短縮、定休日の設定を行ってまいりました。

その結果、売上高1,078,147千円(対前年同四半期比7.3%減)、セグメント損失(営業損失)16,255千円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)36,001千円)となりました。

(その他)

当第2四半期連結累計期間におきましては、4月から西予市4施設の営業を開始し、その初期投資費用を計上したことと、西予市4施設及び鈍川せせらぎ交流館にて新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地方自治体からの休業要請に従い4月下旬から5月末までの間営業休止を余儀なくされた結果、売上高78,010千円(対前年同四半期比33.5%増)、セグメント損失(営業損失)69,799千円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)220千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて626,479千円増加し、2,524,152千円となりました。現金及び預金が616,742千円増加、商品が36,142千円増加したことが主な要因ですが、これは4月から5月にかけて金融機関から借入れを行ったこと及びMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD.の連結に伴うものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて68,952千円増加し、2,556,055千円となりました。有形固定資産が118,077千円増加し、投資その他の資産が45,550千円減少したことが主な要因であります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて695,431千円増加し、5,080,207千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて33,665千円減少し、970,656千円となりました。1年内返済予定の長期借入金が42,283千円増加しましたが、その他流動負債が60,788千円減少したことが主な要因であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて738,474千円増加し、2,261,307千円となりました。金融機関から資金の借入れを行った結果、長期借入金が746,586千円増加したことが主な要因であります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて704,808千円増加し、3,231,964千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて9,377千円減少し、1,848,243千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ616,742千円増加し、1,213,627千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、非資金項目である減価償却費の計上、法人税等の支払等により、122,299千円の収入（前第2四半期連結累計期間は318,510千円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出、長期前払費用の取得による支出、差入保証金の回収による収入、投資不動産の取得による支出等により、175,362千円の支出（前第2四半期連結累計期間は74,902千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、リース債務の返済による支出、配当金の支払額等により、669,054千円の収入（前第2四半期連結累計期間は155,358千円の支出）となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では新型コロナウイルス等による外部変動要因による影響を合理的に算定することが困難なため、業績予想の開示を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、MOTTAINAI WORLD (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い等の適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 2018年9月14日）を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	596,885	1,213,627
売掛金	113,342	112,182
商品	1,000,737	1,036,880
その他	188,190	162,379
貸倒引当金	△1,482	△916
流動資産合計	1,897,673	2,524,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	851,738	871,099
その他(純額)	323,430	422,146
有形固定資産合計	1,175,169	1,293,246
無形固定資産	19,884	16,310
投資その他の資産		
差入保証金	562,644	536,816
その他	735,195	715,831
貸倒引当金	△5,791	△6,150
投資その他の資産合計	1,292,049	1,246,498
固定資産合計	2,487,102	2,556,055
資産合計	4,384,776	5,080,207
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,734	101,664
1年内返済予定の長期借入金	377,476	419,759
未払法人税等	64,252	64,162
その他	445,859	385,071
流動負債合計	1,004,322	970,656
固定負債		
長期借入金	841,410	1,587,996
退職給付に係る負債	10,646	11,631
役員退職慰労引当金	93,833	90,479
資産除去債務	444,035	431,577
その他の引当金	—	16,690
その他	132,908	122,933
固定負債合計	1,522,832	2,261,307
負債合計	2,527,155	3,231,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,507	547,507
資本剰余金	63,507	63,507
利益剰余金	1,314,208	1,294,047
自己株式	△79,471	△79,471
株主資本合計	1,845,752	1,825,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,212	15,019
為替換算調整勘定	△3,343	△2,900
その他の包括利益累計額合計	11,868	12,119
非支配株主持分	—	10,533
純資産合計	1,857,621	1,848,243
負債純資産合計	4,384,776	5,080,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	4,198,254	4,075,206
売上原価	1,448,240	1,450,302
売上総利益	2,750,013	2,624,904
販売費及び一般管理費	2,543,891	2,571,748
営業利益	206,122	53,155
営業外収益		
不動産賃貸料	35,653	30,895
受取負担金	-	66,748
その他	10,642	17,881
営業外収益合計	46,295	115,525
営業外費用		
不動産賃貸原価	31,650	28,422
その他	5,588	12,920
営業外費用合計	37,238	41,342
経常利益	215,179	127,338
特別損失		
固定資産除却損	611	3,694
固定資産売却損	36	-
店舗閉鎖損失	-	4,207
特別損失合計	648	7,901
税金等調整前四半期純利益	214,531	119,436
法人税、住民税及び事業税	63,851	43,252
法人税等調整額	8,100	7,885
法人税等合計	71,952	51,137
四半期純利益	142,579	68,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	4,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,579	63,684

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	142,579	68,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	327	△192
為替換算調整勘定	△1,475	356
その他の包括利益合計	△1,148	164
四半期包括利益	141,430	68,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,430	67,823
非支配株主に係る四半期包括利益	-	640

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	214,531	119,436
減価償却費	107,971	94,089
長期前払費用償却額	6,120	5,971
店舗閉鎖損失	-	4,207
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	△207
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	508	985
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,812	△3,354
その他の引当金の増減額(△は減少)	-	2,000
受取利息及び受取配当金	△1,113	△957
支払利息	4,307	6,594
受取負担金	-	△66,748
災害による保険収入	29,745	-
有形固定資産売却損益(△は益)	37	-
有形固定資産除却損	611	3,694
売上債権の増減額(△は増加)	△943	1,171
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,233	△35,152
仕入債務の増減額(△は減少)	29,504	△17,149
その他	29,660	△39,697
小計	409,528	74,883
利息及び配当金の受取額	1,112	957
受取負担金の受取額	-	100,000
利息の支払額	△3,955	△6,923
店舗閉鎖損失の支払額	-	△3,910
法人税等の支払額	△88,175	△42,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	318,510	122,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,200	-
定期預金の払戻による収入	10,802	-
有形固定資産の取得による支出	△50,923	△146,629
有形固定資産の売却による収入	40	-
資産除去債務の履行による支出	△7,085	△16,530
無形固定資産の取得による支出	△150	△226
投資有価証券の取得による支出	△503	△518
関係会社株式の取得による支出	△20,000	-
長期前払費用の取得による支出	△621	△18,699
差入保証金の差入による支出	△4,576	△8,241
差入保証金の回収による収入	10,109	33,282
投資不動産の取得による支出	△14,191	△4,960
預り保証金の返還による支出	-	△2,391
貸付けによる支出	-	△13,459
貸付金の回収による収入	3,398	3,012
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,902	△175,362
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	1,050,000
長期借入金の返済による支出	△185,542	△261,131
リース債務の返済による支出	△36,882	△37,119
自己株式の取得による支出	△142	-
配当金の支払額	△82,791	△82,695
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,358	669,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	△623	750
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	87,625	616,742
現金及び現金同等物の期首残高	642,148	596,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	729,773	1,213,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,976,185	1,163,644	58,424	4,198,254	-	4,198,254
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,976,185	1,163,644	58,424	4,198,254	-	4,198,254
セグメント利益	349,349	36,001	220	385,571	△179,449	206,122

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年3月1日 至 2020年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,919,049	1,078,147	78,010	4,075,206	-	4,075,206
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,919,049	1,078,147	78,010	4,075,206	-	4,075,206
セグメント利益又は損失 (△)	338,519	△16,255	△69,799	252,464	△199,309	53,155

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。